

のり養殖通報 第11報

千葉県水産総合研究センター 東京湾漁業研究所

千葉県農林水産技術会議 令和2年1月16日発行

【気象・海況】 高気温・高水温 継続中

○水温 すべての漁場で12月中旬以降、かなり高い状況が継続しています。新富津では14℃前後で10カ年平均よりも約1.5℃高く(図1)、また、沖合水の影響が軽微な富津漁場でも13℃台で推移しており、昨年度漁期よりも約2.5℃高い状況です(図2)。

○栄養塩 全漁場で充分量あります(表1)。

○沖合水 昨年度漁期のような直接的な波及は少ないものの、黒潮の大蛇行が継続し、接岸傾向にあるため今後も動向に注意が必要です。

○気象 気温は月末に一旦冷え込みますが、今後も平年より高く、降水量は多いと予報されています。

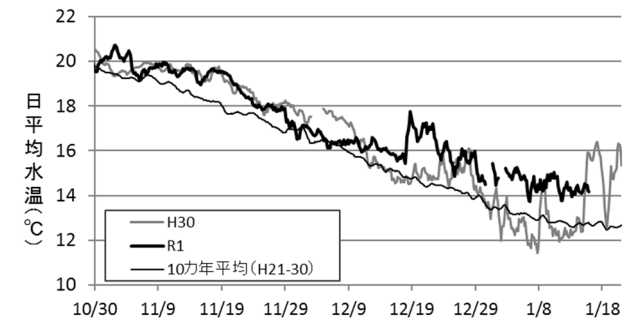


図1 新富津漁場(観測ブイ)の表層水温の推移



図2 富津漁場の表層水温の推移

【今後の留意点】 短縮の状況と対策(案)

- ・木更津地区ではベタ漁場で、富津地区では沖側や潮流の速い漁場で引き続き、強い発生が見られています。
- ・ここ数年、水温が10.0℃付近まで低下しないと短縮は収まりません。
- ・今漁期は記録的な暖冬のため、水温は例年よりも非常に高い状況が続いています。
- ・そのため、千葉北部及び木更津地区では水温の低い支柱柵漁場を最大限に活用し、富津地区では水温の低い場所を優先的に利用してください。
- ・今漁期は敷網式の防除ネットでも防除効果が低下しています。
- ・漁場を巡回すると、防除ネットの枠綱とノリ網側の隙間が広い設置方法では、防除効果が弱い状況でした。そのため、隙間をなるべく空けないように、①吊り綱の長さを短くする、②吊り綱の縛り力所を増やす、など設置方法を検討してください。
- ・また、潮流の速い場所では、防除ネットがノリ網に近づきすぎて防除効果が弱まっているため、ネットに錘や沈子ロープの増設を検討してください。

表1 栄養塩(1/14, 15観測結果) $\mu\text{g/L}$

	窒素	リン
船橋	649	49
木更津(BC)	502	31
富津ベタ	324	19
2海ほ下	252	16
大貫沖	243	15